



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

São Paulo, SP – 01310-925

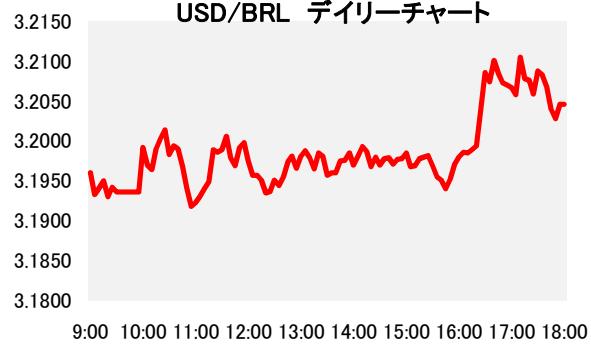
1. マーケット・レート

			10月10日	10月11日	10月13日	10月14日	10月17日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2060	3.1950	3.1780	3.2060	3.2040	-0.0020
	BRL/JPY	Spot	32.31	32.39	32.62	32.50	32.41	-0.09
	EUR/USD	Spot	1.1137	1.1054	1.1058	1.0972	1.1004	+0.0032
	USD/JPY	Spot	103.61	103.50	103.70	104.17	103.88	-0.29
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.188	13.165	13.104	13.120	13.090	-0.030
	Future	1Year(p.a.)	12.293	12.247	12.243	12.257	12.246	-0.011
株式	On-shore	6MTH(p.a.)	2.009	2.052	2.037	2.068	2.082	+0.014
	USD	1Year(p.a.)	2.129	2.177	2.154	2.206	2.205	-0.001
株式	Bovespa指数		61668	61022	61119	61767	62696	929
CDS	CDS Brazil 5y		270.10	270.56	262.69	269.27	270.00	+0.74
商品	CRB指数		190.278	189.160	189.144	189.467	189.394	-0.07

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.17%	0.14%	0.19%
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	0.05%	0.12%	0.36%
Federal Debt Total	--	2955b	2957b
貿易収支(週次)	--	\$662m	\$499m
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	1.0	-6.8	-2.0
(米)鉱工業生産(前月比)	0.1%	0.1%	-0.5%



3. 要人コメント

フィッシャー FRB副議長	金利を下げ続けた場合、歪んだ影響 が出る水準は存在する。
------------------	---------------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.2000で寄り付いた。朝方は伯中銀が先週からペースを変えず2.5億ドルのドル買い介入を実施するもマーケットへの影響は限定的となった。3.20を挟んで揉みあう中で日中高値3.1890をつけた夕方にかけて大口のアウトフローと思しきドル買いが出てレアルは日中安値3.2150を示現するも、引けにかけては買戻され、結局3.2040でクローズ。
- 伯中銀公表のエコノミスト予想集計では、2016年のGDP成長率予想が▲3.15%から▲3.19%へ2週連続で引き下げられ、2017年予想は1.3%に3週連続で据え置かれた。インフレ率予想は2016年末が7.04%から7.01%に5週連続で引き下げられ、2017年末予想も5.06%から5.04%に小幅下方修正された。2016年末の政策金利予想は13.75%から13.50%に引き下げられた。
- OPEC加盟国が供給を増やしていることから減産に向けた動きに懐疑的な見方が強まり、原油価格は続落。WTI先物は50ドル台半ばから49ドル台前半まで下落し、1週間ぶりの安値をつけた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の颁布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて、お客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。